

ファクトチェック結果サマリー

- 検証項目数：約50項目
 - 問題あり：0件
 - 要確認：0件
 - 問題なし：50件
-

詳細な検証結果

1. 固有名詞

1.1 人名

記載内容：「後藤翔太（ごとう しょうた）」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に「後藤翔太（ごとう しょうた）」と明記

記載内容：「松本剛明文科相」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.4に「松本剛明文科相は...」と明記

記載内容：「坂口志文氏、北川進氏（ノーベル賞受賞者）」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.4に「ノーベル賞受賞者（坂口志文氏、北川進氏）」と明記

1.2 組織名・団体名

記載内容：「参政党」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF全体を通じて一貫して使用

記載内容：「早稲田大学」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に「早稲田大学卒業後」と明記

記載内容：「文教科学委員会」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1およびp.2-3に複数回記載

記載内容：「消費者問題特別委員会」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1およびp.3に記載

記載内容：「国家基本政策委員会」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2に「国家基本政策委員会」と明記

記載内容：「資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2-3に記載

1.3 地名

記載内容：「大分県大分市」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に「大分県大分市出身」と明記

記載内容：「愛知名古屋」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2に「2026年愛知名古屋アジア競技大会」と明記

1.4 役職名

記載内容：「参政党本部の統括部長兼総務部長」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に「2024年に参政党本部の統括部長兼総務部長に就任」と明記

記載内容：「理事」（調査会）

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2に「理事も務めています」と明記

2. 数値情報

2.1 日付・年月

記載内容：「1983年生まれ」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に「1983年生まれ」と明記

記載内容：「2024年に参政党本部の統括部長兼総務部長に就任」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に明記

記載内容：「2025年7月の第27回参議院通常選挙」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に「2025年7月の第27回参議院通常選挙」と明記

記載内容：「2025年10月27日」（国旗損壊罪法案提出）

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2に「2025年10月27日」と明記

記載内容：「11月25日」（スパイ防止法案提出）

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2に「11月25日には」と明記

記載内容：「2025年11月20日」（初質疑）

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.3に「2025年11月20日の文教科学委員会」と明記

記載内容：「11月21日」（消費者問題特別委員会）

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.3に「翌11月21日には」と明記

記載内容：「12月2日」（アジア大会支援法案審議）

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.3に「12月2日の委員会では」と明記

記載内容：「12月4日」（科学技術政策質疑）

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.4に「続く12月4日の文教科学委員会」と明記

記載内容：「2020年5月にアカウントを開設」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.5に「2020年5月にアカウントを開設」と明記

記載内容：「2025年11月25日」（スパイ防止法案投稿）

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.6に「2025年11月25日には」と明記

記載内容：「1970年代に制定された枠組み」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.3に「1970年代に制定された枠組み」と明記

記載内容：「2035年ラグビーワールドカップ」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.5に「2035年W杯招致」と明記

記載内容：「2023年のラグビーW杯」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.6に「2023年のラグビーW杯で解説を務めた」と明記

2.2 統計データ・数値

記載内容：「24,030票を獲得」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に「24,030票を獲得し」と明記

記載内容：「7議席中最後の当選枠」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に「参政党が比例で得た7議席中最後の当選枠」と明記

記載内容：「発言回数は推定4回程度」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2に「発言回数は推定4回程度」と明記

記載内容：「発言総文字数は約5,000字」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2に「発言総文字数は約5,000字」と明記

記載内容：「法案提出数はわずか2本」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2に「法案提出数はわずか2本に留まりますが（いずれも未成立、可決数0本）」と明記

記載内容：「約1万7,000人」（Xフォロワー）

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.5に「2025年末時点で約1万7,000人に達しています」と明記

記載内容：「4千人超のフォロワー」（Instagram）

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.6に「Instagramでも4千人超のフォロワー」と明記

記載内容：「約7,000人」（YouTube登録者）

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.6に「チャンネル登録者は約7,000人に上り」と明記

記載内容：「844件の『いいね』」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.6に「844件の『いいね』が付く」と明記

記載内容：「50年ぶりの抜本見直し」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.3に「50年ぶりの抜本見直し」と明記

記載内容：「約0人→17,666人に増加」

- 検証結果：✓正確

- 根拠・出典：PDF p.6に「約0人→17,666人に増加」と明記
-

3. その他の重要な事実関係

3.1 経歴情報

記載内容：「ラグビー選手として活躍し、日本代表に選出」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に明記

記載内容：「指導者として高校・大学ラグビーで日本一を経験」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に明記

記載内容：「スポーツ解説者や企業のコンサルタントも務めました」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に明記

3.2 選挙・政治活動

記載内容：「初当選（1期目）」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に「初当選（1期目）」と明記

記載内容：「比例代表から立候補」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に明記

記載内容：「キャッチフレーズは『誇り高き日本、未来への結束』」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に「そのキャッチフレーズは『誇り高き日本、未来への結束』でした」と明記

3.3 法案・政策

記載内容：「国旗損壊罪」を新設する法案

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2に明記

記載内容：「スパイ防止関連2法案」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2に明記

記載内容：「2026年愛知名古屋アジア競技大会・アジアパラ大会支援のための特別措置法案」

- 検証結果：✓正確

- 根拠・出典：PDF p.2に明記

3.4 質疑内容

記載内容：「本日が初めての委員会質問でございます」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.3に引用として明記

記載内容：「小学校からラグビーを始め日本代表としてプレーした...」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.3に引用として明記

記載内容：「デフリンピック（聴覚障害者の国際大会）を観戦」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.3に明記

3.5 分析期間

記載内容：「分析対象期間を2015年末から2025年末まで」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1に「分析対象期間を2015年末から2025年末までと定め」と明記

3.6 会議・委員会

記載内容：「第210回特別国会および第219回臨時国会」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2に「同年中の国会（第210回特別国会および第219回臨時国会）」と明記

改善提案

修正が必要な箇所

- なし：すべての固有名詞、数値、事実関係は元のPDF資料と一致しており、正確に記載されています。

追加確認が推奨される情報

- なし：記事内のすべての情報は元のPDF資料に基づいて正確に記載されており、追加確認が必要な項目はありません。

総合評価

結論：作成した記事は、元のPDF資料の内容を正確に反映しています。固有名詞（人名、組織名、地名、役職名）、数値情報（日付、票数、フォロワー数など）、事実関係（経歴、政策、質疑内容など）のすべてにおいて、誤りや不整合は確認されませんでした。

記事は元資料の情報を適切に整理し、読みやすい形式で再構成しており、ファクトチェックの観点から**問題なし**と判断します。